



秋田地区 **かわまちづくり**

第3回 雄物川ワークショップ、開催!



7月3日(木)、秋田市文化会館において、**第3回「雄物川」ワークショップ**が開催されました。

友達を呼びたくなる川

「リバーサイドOK」チーム

「楽水楽座」チーム

人と人とぎつなく川

フィールドに飛び出そう!

28名中8名が新規参加となった第3回雄物川ワークショップでは、前回から引き続いて、川辺の検討「リバーサイドOK」チームと水上の検討「楽水楽座」チームの2グループに分かれ、プランの検討が行われました。

グループ検討では、新規参加者が多かったことから、最初に実現したいテーマの再抽出が行われました。



【楽水楽座チーム】

新しい顔ぶれが多かった今回は、第2回ワークショップで抽出された「今すぐ出来そうなこと（短期的な目標）」、「時間をかけてでもやりたいこと（長期的な目標）」について、追加の意見出しとメンバー相互の投票を行って、今後推進していくテーマを確認しました。

今後はイベント開催の具体的なプランを煮詰め、将来的な目的「水質日本一の川」に向けての取り組みを話し合っていくことになります。

また、具体的なイメージを膨らませ、雄物川の現状と課題やイベント適地を川の中（水上）から確認するロケハンを、屋形船を使った往復行程で実施します。

●雄物川で行いたいイベントのテーマは...

【教育・スポーツ系】

「出会い系」

「文科系」



りんごに夢を描いた短期的な目標：今すぐ出来そうなこと



賛同するアイデアにシールを貼って、意見を整理



【リバーサイドOKチーム】

新しい顔ぶれが多かった今回は、改めて「こんな川辺にしたい」、「実現するためにはどうしたらいいのか」について意見出しを行いました。

前回までのテーマ『ふらり雄物川』のコンセプトと同様に、「気軽に」というキーワードが多く参加者から挙げられ、友達を呼びたくなるような川・自慢できるような川辺を目指そうという意見にまとまりました。気軽に來るためには、安全な川岸やトイレ、船着場といった施設整備と人が集まるイベントの開催が必要であるとの議論が行われました。

その他に「見る川」としての＜川の視点場＞についても意見があがり、次回のロケハンでは、デジカメ持参で拠点場探しを行うことになりました。



「気軽に來れる川」を話し合う以前に、雄物川がきれいであればならない。
だからコンセプトは、『ふらり・きれい雄物川』



川底に溜まっているヘドロの写真が紹介されました



あなたも秋田のかわまちづくりに参加してみませんか？

●申し込み方法等

方法：申込欄に必要事項を記入し、郵送・電話・FAX、もしくはインターネットホームページ、E-Mailにてお申し込みください。

●申し込み先

秋田地区かわまちづくり懇談会事務局

〒010-0951 秋田市山王一丁目10-29
TEL：018-864-2288 FAX：018-864-5204
e-Mail：kawa-akita@thr.mlit.go.jp

●窓口（問い合わせ先）

国土交通省 秋田河川国道事務所 調査第一課
※住所や電話番号等は、申込先と同じです

●申し込み欄

※個人情報は、秋田地区かわまちづくりワークショップ以外には使用いたしません

（ふりがな）お名前	ご所属の団体、会社など
ご住所	電話番号（ ） -
参加を希望されるワークショップの番号を、1つ〇で囲んでください。	
1. 雄物川 2. 新屋左岸 3. 新屋右岸 4. 旭川 ・表町 ・三角沼 ・川反	

※インターネットホームページ、E-Mailからの申し込みも可能です。インターネットホームページからお申し込みの場合は、下記のアドレスまで秋田地区かわまちづくりホームページ：<http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/kawamachi/kawamachi.html>